

令和6年度予算 まちの可能性に挑戦する

～恵庭の豊かな歴史と資源を「まちの文化」に～

■問合せ先 / 財政課 (☎ 33-3131 内線2351)

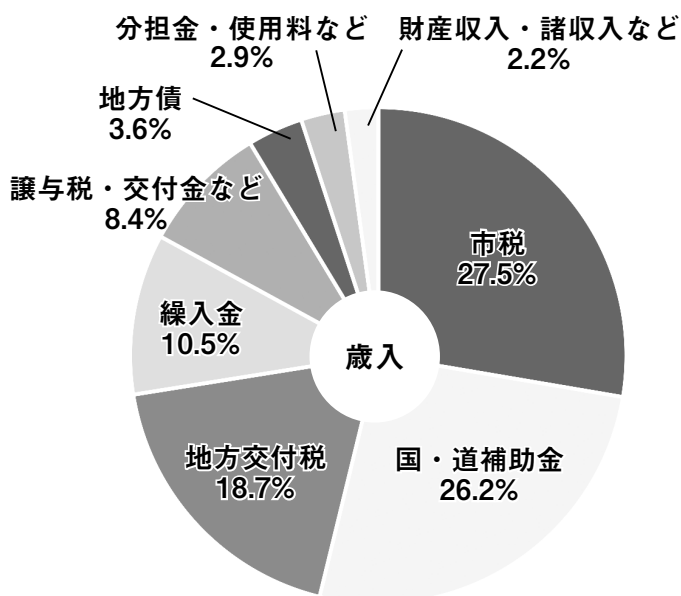
4月より新年度がスタート。「まちの可能性に挑戦する令和6年度予算」として、さまざまな事業が計画されています。今回は、予算のポイントや金額、柱となる5本の重点施策などをお知らせします。

一般会計

歳入

歳入とは、その年度（4月～翌年3月）の収入のことです。1年間にどのような内容で、どれくらい収入があるかを前もって見積もりして予算にします。簡単にいうと「恵庭市の財布に入ってくる見込みのあるお金」のことです。

区分	令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	比較増減
市税	87億 9,660万 3,000円	85億 9,667万 4,000円	1億 9,992万 9,000円
国・道補助金	83億 898万 円	81億 984万 1,000円	1億 9,913万 9,000円
地方交付税	59億 4,200万 円	57億 1,400万 円	2億 2,800万 円
繰入金	33億 2,590万 3,000円	33億 1,862万 8,000円	727万 5,000円
譲与税・交付金など	26億 7,424万 円	26億 7,049万 3,000円	374万 7,000円
地方債	11億 4,650万 円	11億 6,830万 円	▲ 2,180万 円
分担金・使用料など	9億 1,260万 4,000円	9億 1,316万 2,000円	▲ 55万 8,000円
財産収入・諸収入など	6億 8,817万 円	4億 7,390万 2,000円	2億 1,426万 8,000円
歳入合計	317億 9,500万 円	309億 6,500万 円	8億 3,000万 円



歳入のポイント

- 『市税』は、前年比約2億円増。物価高騰の影響から給与所得の増加による個人市民税の増収見込み
- 『国・道補助金』は、障害児施設給付費や公営住宅整備事業、市民会館耐震化等改修事業により増収見込み
- 『地方債』は、全体で約2,000万円の減収。建設事業によって増収を見込んでいるが、臨時財政対策債は減少見込み



■各会計別予算額

会 計 名		令和6年度 当初予算	令和5年度 当初予算	比 較 増 減	増減率 (%)
一 般 会 計		317億9,500万 円	309億6,500万 円	8億3,000万 円	2.7
特 別 会 計	国民健康保険	69億7,611万9,000円	65億5,479万9,000円	4億2,132万 円	6.4
	後期高齢者医療	13億 727万5,000円	11億5,523万4,000円	1億5,204万1,000円	13.2
	介護保険	53億3,827万5,000円	52億6,032万 円	7,795万5,000円	1.5
	土地区画整理事業	8,656万3,000円	7,716万2,000円	940万1,000円	12.2
	土地取得事業	5,589万4,000円	51万5,000円	5,537万9,000円	激増
	墓園事業	8,600万4,000円	8,683万9,000円	▲83万5,000円	▲1.0
	駐車場事業	2,502万4,000円	4,553万4,000円	▲2,051万 円	▲45.0
	小 計	138億7,515万4,000円	131億8,040万3,000円	6億9,475万1,000円	5.3
水道事業会計		22億1,678万 円	22億1,809万 円	▲131万 円	▲0.1
下水道事業会計		47億7,096万7,000円	46億7,045万1,000円	1億 51万6,000円	2.2
小 計		69億8,774万7,000円	68億8,854万1,000円	9,920万6,000円	1.4
合 計		526億5,790万1,000円	510億3,394万4,000円	16億2,395万7,000円	3.2

令和6年度予算のポイント！

ポストコロナ時代の到来をはじめ、次世代型半導体を製造するラピダス社の進出やボールパークの開業。猛暑や大雪などの気候変動や外国人の急増など、市を取り巻く環境が大きく変わり始めています。

また、1月1日に発生した能登半島地震は、被災地に大きな被害をもたらしており、ますます防災の重要性が高まっています。

こうしたさまざまな変化をどう捉えて、どう対応していくのか。その方向性が本市における重要なテーマであり、新たな未来を見据えたまちづくりの基本となります。

「花」や「読書」といった特色あるまちづくりはもちろんのこと、豊かな自然や農業、活発な市民活動など、今まで築き上げてきたまちの文化を磨き、創造するまちとして発展し続けることを目指し、『まちの可能性に挑戦する 令和6年度予算』として、重点施策5本の柱を中心に編成しました。

令和6年度予算は、さまざまな変化に対応する施策のほか、これまで検討してきた市民の暮らしにかかわる諸施策を中心に編成。自治体DXをはじめ、事務事業の効率化や不断の行政評価を行いながら、将来にわたって持続可能な財政運営を進めていきます。